

製品安全データシート

危険記号	保護具	記号
		規定されていません

発行日 2010年9月27日

改訂日 2016年7月27日

改定番号

1. 製品及び会社情報

製品名	Hoechst 33342
製品コード	4082
推奨用途	人に使用しないこと。 研究上の使用のみ。
会社	
CSTジャパン株式会社 東京都千代田区内神田1-6-10 TEL: 03-3295-1630	
登録番号	S019

2. 危険有害性の要約

GHS-分類

注意喚起語

危険



危険有害性情報

- おそらく飲み込むと有害である。
- 皮膚に接触すると有毒。
- 吸入した場合有害。
- 強い眼刺激。
- 遺伝性疾患のおそれの疑い。
- 臓器の障害のおそれ。
- 臓器の障害。

急性毒性(経皮)	区分3
急性吸入毒性 - 蒸気	区分4
眼に対する重大な損傷/刺激性	区分2A
生殖細胞変異原性	区分2
特定標的臓器/全身毒性 (1 回暴露)	区分1
特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露)	区分2

2. 危険有害性の要約

物理化学的危険性

注意書き:

- この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
- 使用前に取扱説明書を入手すること。
- 取り扱い後には、顔、手、および暴露した皮膚のすべてを徹底的に洗う。
- 粉じん/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
- 保護手袋/衣類および保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 必要に応じて個人用保護具を使用すること。
- 粉じん/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
- 気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けること。
- 暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診断/手当を受けること。
- 暴露した場合：医師に連絡すること。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 目の刺激が続く場合：医療機関で診断をうけること。
- 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で優しく洗うこと。
- 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
- 直ちに、すべての汚染された衣類を脱ぐこと/取り除くこと。
- 吸入した場合：被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 施錠して保管すること。
- 内容物/容器は、承認された廃棄物処理設備で処分すること。

3. 組成、成分情報

製品タイプ

混合物

危険有害成分

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	化審法番号	安衛法番号	CAS番号
Hoechst 33342	>98%	C ₂₇ H ₂₈ N ₆ O-3HCl-3H ₂ O			23491-52-3
Acetonitrile	≤2%	C ₂ H ₃ N	2-1508	2-9-15	75-05-8

4. 応急措置

目に入った場合	多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。
皮膚に付着した場合	汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと水で洗浄すること。
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移動すること。
飲み込んだ場合	水で口内を洗浄してから十分な量の水を与えること。
医師に対する特別な注意事項	症状に応じた治療を行うこと。

5. 火災時の措置

引火特性	火災発生の可能性
消火剤	周辺状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を使う

5. 火災時の措置

不適切な消火剤	情報なし
化学物質による特別な危険有害性	製品や空容器を、熱や発火源から遠ざける。
消火を行う者の保護設備および予防措置	自給式呼吸装置と保護服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	十分な換気を確保する。
環境に対する注意事項	安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
除去方法	不活性の吸収材（砂、シリカゲル、酸性接着剤、汎用接着剤、おがくず）で吸収させる。
その他の情報	

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	十分な換気を確保する。
保管	乾燥した、涼しい、換気の良い場所で、容器の栓をしっかりと閉めて保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

化学名	日本	ACGIH TLV	
Acetonitrile		TWA: 20 ppm S*	

化学名	中国	韓国	オーストラリア
Acetonitrile	TWA: 10 mg/m ³ STEL: 25 mg/m ³	Skin TWA: 20 ppm TWA: 33 mg/m ³	40 ppm 67 mg/m ³

設備対策 特に、閉所では十分な換気の確保が必要。

保護具

目/顔面の保護	サイドシールド付き安全眼鏡。
皮膚及び身体の保護具	保護手袋。
呼吸器の保護具	特別の保護具は必要ない。

適切な衛生対策

正しい産業衛生と安全規定に従って取扱う。

9. 物理的及び化学的性質

物質の状態	液体
物理的状态	情報なし
臭い	情報なし
臭気の閾値	情報なし
pH	データなし

9. 物理的及び化学的性質

融点/範囲	データなし	
凝固点	情報なし	
初留点	情報なし	
沸点・沸騰範囲	データなし	
引火点	データなし	
蒸発速度	データなし	
空気中での可燃性限界	上データなし	下データなし
爆発特性	情報なし	
酸化特性	情報なし	
蒸気圧	データなし	
蒸気密度	データなし	
比重	データなし	
水溶性	情報なし	
溶解性	情報なし	
n-オクタノール/水分係数	データなし	
自然発火温度	データなし	
分解温度	情報なし	
粘度	情報なし	

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の状態では安定。
避けるべき条件	熱、炎、火花。
混触禁止物質	特に言及するべき物質は無し。
危険有害な分解生成物	通常使用下ではない。
反応性	通常の処理下では、安定である。

11. 有害性情報

製品情報

経口	2080 mg/kg (ATE)
経皮	390 mg/kg (ATE)
吸入した場合 蒸気	16000 ppm (ATE)

化学名	LD50/経口	LD50/経皮	LC50/吸入した場合
Acetonitrile	2460 mg/kg (Rat)	2000 mg/kg (Rabbit)	7551 ppm (Rat) 8 h

慢性毒性・長期毒性

発がん性	この製品には既知の発がん性化学物質は含まれていない。
刺激	区分2A。
腐食性	情報なし。

1 1. 有害性情報

感作性	情報なし。
神経疾患	情報なし。
変異原性影響	区分2。
生殖器への有毒	情報なし。
発生毒性	情報なし
目標臓器効果	呼吸器官, 中枢神経系, 肝臓, 中枢血管系, 腎臓。

1 2. 環境影響情報

生態毒性

化学名	藻類に有毒	魚毒性	微生物に対する毒性	Daphnia magna (オオミジンコ)
Acetonitrile			<i>EC50 = 28000 mg/L 48 h</i> <i>EC50 = 73 mg/L 24 h</i> <i>EC50 = 7500 mg/L 15 h</i>	<i>EC50 = 5838 mg/L 18 h</i>

残留性/分解性	情報なし。
生体蓄積性	情報なし。
移動性	情報なし。

化学名	log Pow
Acetonitrile	-0.34

1 3. 廃棄上の注意

残留物/未使用製品からの廃棄物	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
汚染容器・包装	空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、承認された廃棄物処理施設に運ばなければならない。

1 4. 輸送上の注意

<u>IMDG/IMO</u>	規定されていません。
<u>ICAO</u>	規定されていません。
<u>IATA</u>	規定されていません。
<u>DOT</u>	規定されていません。
<u>TDG</u>	規定されていません。
<u>MEX</u>	規定されていません。
<u>RID</u>	規定されていません。
<u>ADR</u>	規定されていません。
<u>ADN</u>	規定されていません。

15. 適用法令

国際在庫調査

TSCA	-
EINECS/ELINCS	登録あり
DSL/NDSL	登録あり
PICCS	-
ENCS	-
中国	-
AICS	-
KECL	-

説明

TSCA - 米国：有害物質規制法 セクション8 インベントリー
 EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質インベントリー／欧州届出化学物質リスト
 DSL/NDSL - カナダ国内物質リスト／カナダ非国内物質リスト
 PICCS - フィリピン化学品および化学物質インベントリー
 ENCS - 化審法
 IECSC - 中国既存化学物質目録
 AICS - オーストラリア既存化学物質リスト
 KECL - 韓国既存化学物質目録

タイトルVIIの規制に達する	情報なし。
労働安全衛生法	危険物・引火性の物（施行令別表第1第4号） 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条の2、第56条第1項のもの）＜アセトニトリル：政令番号15＞
化学物質排出把握管理促進法：	第1種指定化学物質（法第2条第2項、施行令第1条別表第1）＜アセトニトリル：政令番号13＞
化審法	第2種監視化学物質

16. その他の情報

改訂日

改定メモ

推奨される制限

免責条項

このMSDSの情報は、その公開の時点において弊社の有する知識、情報及び見解の限りにおいて作成されています。提供した情報は、安全な取り扱い、使用、加工、貯蔵、輸送、廃棄及び放出のためのガイドのみを意図としたものであり、品質を保証しているものではありません。この情報は指定した特定の物質のみに関するものであり、他の物質とともに使用する場合、または他のプロセスで使用する場合はこのMSDSに記載のない限り適用されないことがあります。